

「虫送り」で豊作祈願

嘉瀬子ども会

嘉瀬地区子ども会育成連合会（会長 今宏毅）は六月十二日、五穀豊じようと交通安全を祈願する「虫送り」を行いました。

嘉瀬公民館で出発式が行われ、半てんや手作りの衣装を着た子どもたちは、鳴海町長らから激励を受けた後、「虫」を先頭に中柏木地区から嘉瀬地区を虫送り行進しました。



▶子どもたちの太刀振りに拍手喝さい

子どもたちは今まで練習してきた成果を発揮しようと大張り切り。賢明に太刀棒を打ち合わせる太刀振り、ふえや太鼓に合わせて軽やかに舞う獅子舞や荒馬の披露に沿道から掛け声と拍手が送られていました。この日は好天に恵まれたため、子どもたちは顔を真っ赤にして練り歩いていました。

飲んで当てよう

第十回よいどれ天国めぐり

金木町料飲店組合（組合長 田中豊蔵）主催の「第十回よいどれ天国めぐり」が六月十二日に開かれ、約三百人の参加者が町内料飲店を地図片手に巡りました。

料飲店組合の活性化と地域住民の交流を図るために行われ、今年でちょうど十回目。受け付けを済ませた参加者は、午後七時から九時までの二時間以内に、協力店二十五軒の

うち指定された五軒をビールやジュースを一杯ずつ飲んで回り、すべての店からスタンプを押してもらいゴール・抽選会場の商工会館へ。速く移動できるようと自転車で回る人や仲間同士でわいわい楽しむ人など、それぞれにゴールを目指しました。テレビや自転車などの豪華商品が並ぶ会場では、抽選のたびに、にぎやかな声が響いていました。

協力、ありがとうございます

第1回 チャリティ映画鑑賞会

金木町商工会青年部（部長 黒沼剛）は六月二十五日、金木町中央公民館大ホールで第一回チャリティ映画鑑賞会を行いました。

会場には、大勢の親子連れや映画ファンが集まり、約二時間にわたり映画を楽しみました。入り口に設置された募金箱には、財布の小銭を全部入れる人や貯金箱ごと募金する人など、チャリティに協力する姿が見られました。上映された作品「どんぐりの家」

は、二年ほどまえから全国で数多く上映されている感動の作品で、現代社会の人間の生き方や教育のあり方を見つめ直し、福祉の原点を問いかけるもの。主催した金木町商工会青年部の方々は「映画を通して福祉に対する理解を深めてほしい。又、集まった募金が少しでも福祉に役立てば」と話し、集まった募金を社会福祉協議会へ寄付しました。



▶映画の前に、二人で仲良く募金します



▶まずは乾杯！

緑の少年団

嘉瀬小学校（校長 横濱盛昭）は六月二十九日、「嘉瀬小学校緑の少年団」の結団式



▲団員らが力を合わせてハナミズキを植樹

を行いました。

緑の少年団員二十八名ほか児童、PTAなどあわせて約百三十名が参加して行われた結団式では、始めに少年団へ団旗と記念樹、緑の手帳が授与され、続いて少年団の力強い「誓いの言葉」の唱和が行

われました。また、設立に当たり角田助役が「緑の少年団は、緑の大切さを学び、二十一世紀に向け緑豊かな郷土づくりを目指し『自然・人・社会』を愛する心豊かな人間に育って下さい」とあいさつを述べました。

式典終了後、校舎前で記念樹の植樹が行われ、記念樹とともに緑の少年団が大きく立派に育つように願いました。

緑の少年団では、木材パルプに代わる製紙原料として注目されている「ケナフ」の試験栽培をしており、秋には収穫したケナフを原料にケナフ紙の製作体験を行う予定です。

豊凶占い 今年は「吉」

喜良市にある十和田神社前の池の近くにある木に、モリアオガエルの卵塊が産みつけられているのが確認されました。

昔から、卵塊の数で稲作の豊凶を占うといわれ、今年も旧暦五月十九日にあたる七月二日に確認したところ、五つモチ（卵塊）が付いてありま

した。今年の作柄は「平年作」とのこと。卵塊は地面から約四、六メートルの高さの枝に産みつけられており、卵からかえったおたまじゃくしがちようど下の池に落ちるようになっていました。無事、カエルに育ち、来年もたくさん卵塊を付けてくれることを祈ります。



▲白い泡のボールのようなモリアオガエルの卵

▲大健闘！メダルを胸に笑顔



第十六回津軽地区柔道少年団柔道大会が七月四日、五所川原市民体育館で開催され、金木柔道スポーツ少年団の選手たちが大活躍しました。

選手たちは毎週火、木曜日の夜、トレーニングセンターで約二時間の練習をして大会に臨み、その成果が発揮され、見事な好成績を収めました。

- ◇幼児の部（男・女）
優勝 田中 千智
第三位 原田 宮子
第三位 平川 卓弥
- ◇男子の部（二年）
第三位 平川 卓弥

輝く汗！

柔道

駅伝

第四回田舎館城下少年駅伝大会津軽大会が六月二十七日、田舎館村役場周辺特設コースで開催されました。

上位入賞を目指し練習してきた成果が見事大会で発揮され、男子が準優勝と大健闘しました。女子は惜しくも予選突破はなりませんでしたが、次の選手にたすきをつなぐと力いっぱい走る姿に父母らから大きな声援が送られていました。男子チームは十月十日の県大会へ向けて、今後も練習を続けます。



▶金木町の小学生ランナーたち

太宰をしのぶ(15) 太宰と生家(6)

金木町太宰会々長
木下 巽

父源右衛門

子どものいない曾祖父惣助は義弟の惣五郎と、姪のいしを夫婦養子にします。この夫婦には、タ子、きゑ、竹治郎と三人の子がいます。竹治郎が早世、長女タ子(太宰の母)に明治二十一年八月、木造の名門松木家四男で十八歳の永三郎を婿養子にします。

永三郎二十二歳の明治二十五年六月、津島家ゆかりの源右衛門と願済改名し、明治三十年「金木銀行」の頭取になります。明治三十三年三月、曾祖父惣助の隠居によって父源右衛門三十歳の時に家督を継ぎ、家長の座に就きます。

県会議員へ

明治三十四年三月、父源右衛門は三十一歳で県会議員補欠選挙に当選し、三十六年再選されて六年半県会議員をつとめます。三十八年五月、曾祖父惣助の死去によって津島家の実権は名実ともに源右衛門の手に移ります。先代の一週忌にあたる同三十九年五月、大邸宅の建築にとりかかり翌

四十年六月完成させます。

明治四十二年六月十九日生まれの子修治(太宰治)は、この新邸宅で誕生した最初の子でした。

作品『思ひ出』に、
父は非常に忙しい人で、うちにあることがあまりなかった。うちにゐても子供らと一緒に居らなかつた。私はこの父を恐れてゐた。……私と弟とが、米俵のぎつしり積まれた米蔵に入つて面白く遊んでゐると、父が入口に立ちはだかつて、坊主、出ろ、出ろ、と叱つた。光を脊から受けてゐるので父は大きい姿がまっくらに見えた。私は、あの時の恐怖を惟ふと今でもいやな気がする。〜と描いています。

父は身長五尺八寸(一七五センチ)の堂々たる体軀で口ひげをはやし、どちらかといえば、はで好みで、気取り屋で、地方の地主や金持ちに多いハイカラ趣味の人であつたといふこととす。



▲太宰さんの父源右衛門

衆議員議員へ

明治四十五年五月、源右衛門が第十一回衆議院議員総選挙に立憲政友会から立候補して、北津軽郡の選挙区で第三席で当選します。二期目の大正四年の衆院選挙では、政友会から出馬を勧められますが辞退しています。大正五年八月、勲四等瑞宝章を受けます。

貴族院議員へ

大正十一年十二月十一日、源右衛門は第五期青森県多額納税議員の定員一名の補欠選挙に当選し貴族院議員になります。地方の地主としては、最高の栄達を遂げたのです。

貴族院は、明治憲法の定めによって、衆議院と並んで帝国議會を構成している一院で、

皇族・華族および勅任された議員から成り立っています。皇族とは天皇家の一族、華族とは公・侯・伯・子・男爵の五階級の貴族階層、勅任された議員とは七年任期の帝国学士院議員および多額納税者のうちから互選された議員でなっています。

青森県では大地主十五人による互選ですが、話し合いによつて、七年間の任期を二年・二年・三年と分割し、一期を三人でたらいまわしする慣習になつていたようです。高谷豊之助・宮川久一郎の後任でしたが、その議席は大正十四年の任期いっぱい三年間、貴族院の椅子が約束されました。青森の料亭と、金木の自邸で盛大な当選祝賀会が催されます。

十二月二十日ころ上京し、二十五日晴れの帝国議會開院式に臨みますが、流行性感冒にかかり、経過おもわしくなく入院します。金木から妻タ子が呼び寄せられます。感冒は治つたようですが熱がさがらなかつたといふこととす。

不帰の客

大正十二年三月三日、長兄文治が早稲田大学を卒業。そ

れを見届けるように三月四日客体が悪化し、午後四時不帰の客となり。享年五十三歳(数え年)。当時の弘前新聞は、死因を「肺臓癌腫」と伝えていますが(一説には肺気腫)。神田の病院から東大久保の別宅に運ばれた遺体は、そこで通夜と告別式を終えた後客車一輛を借り切つて、六日午後一時、上野駅から青森を経て五所川原に送られます。七日午後三時ころ、叔母きゑの家にしばらく休んだあと、十台の馬櫓の列の一台に乗せられ移送、午後八時半過ぎ自邸に着きます。太宰さんは、

『思ひ出』に、
父の死骸は大きい寝棺に横たはり櫓に乗つて故郷へ歸つて来た。私は大勢の町の人たちと一緒に隣村近くまで迎へに行つた。やがて森の蔭から幾臺となく續いた櫓の幌が月光を受けつつ滑つて出て来たのを眺めて私は美しいと思つた。父は眠つてゐるやうであつた。高い鼻筋がすつと青白くなつてゐた。私は皆の泣き声を聞き、さそはれて涙を流した。〜と描いています。三月四日付で、正四位勲四等に叙せられ、旭日章を贈られます。

内視鏡下手術

外科医長 唐牛 忍

最近の医学の発達はめざましく、外科の領域でも例外ではありません。その一つに各種の内視鏡を使って行う手術があります。わが国にこの手術方法が導入されてから十年近くになりますが、欧米諸国と同じく急速に普及し定着しつつあります。

現在この方法は胆嚢摘出術をはじめとする腹部外科、次に胸部外科、さらに婦人科、泌尿器科などに取り入れられ、最近では小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳外科などへと広がっています。また当初は良性疾患が主な対象とされていましたが、次第に早期癌を中心とした悪性疾患にも適応が拡大されています。

り、最近では胆嚢結石症といえ、最近ではこの方法を第一選択としていきます。図は内視鏡の一種である腹腔鏡の他、鉗子類を入れる一〜二cmの穴が計四箇所にあけられています。最近では三個所で済むことが多くなっています。手術時間

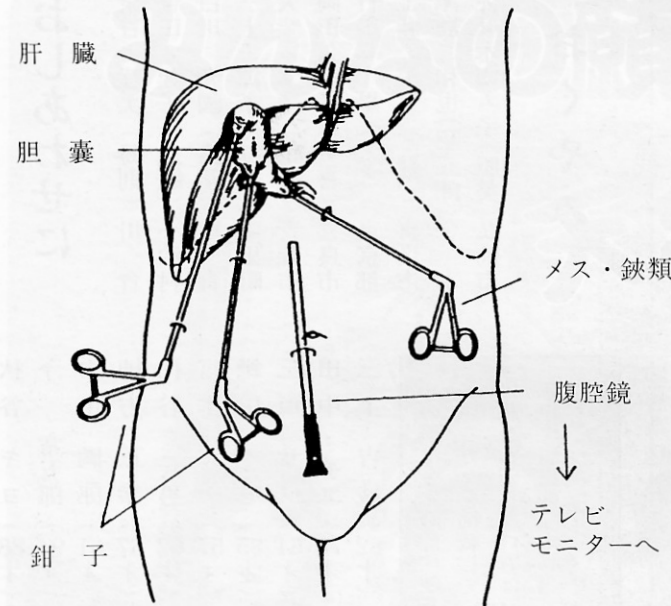


図 腹腔鏡と鉗子類

は一時間弱です。検診で発見される胆石症では無症状の方がほとんどですが、しかし胆嚢炎を起こしたりするとこの手術方法が不可能になることもあり得ます。傷の痛みはほとんどなく、手術の翌日から歩行・食事も可能です。入院は手術後一週間程度ですが、退院後は普通の生活はもちろんです。労働にも何ら影響はありません。胆石症と言われた方は一度金木病院の外科にご相談ください。

国民年金情報



第3号被保険者の届出もれは

ありません

厚生年金保険の被保険者・共済組合の組合員(第二号被保険者)に扶養されている配偶者(健康保険で被扶養者と認定されている人)で二十歳以上六十歳未満の人が第三号被保険者となります。保険料は、加入している被用者年金制度から国民年金制度に対して負担しているのので個別に納付する必要はありません。つまり、第三号被保険者は保険料を納めなくてよいのです。しかし、届出を忘れたまま

にしておくと保険料未納(二年を過ぎた期間)の扱いとなってしまう。この場合、将来の年金額が減額されたり、受給資格を満たせなかったりすることがありますのでご注意ください。また、扶養者が離職した場合や、被扶養者でなくなった時は、第一号被保険者となり、保険料を納めることとなります。届出がお済みになっていない方は忘れずに市町村役場へ届けましょう。

鳴海町長 議会で陳謝

今月十四日の第二十三回金木町議会臨時会で、鳴海町長は本年三月の定例会での答弁の中に不適正な部分があったとして、その答弁を撤回し、議員並びに関係者に対して陳謝しました。

答弁の内容はホテル建設に關したことで、五所川原市内のホテルの経営状況がうまく

戸籍の窓

六月届出分

おめでとう

工藤 真嗣 (智己) 金木
 田中 佑季 (仲明) 蒔田
 田中 郁乃 (正) 中柏木
 今千 千紘 (昭広) 喜良市
 川村 彪嘉 (幸人) 金木

おしあわせに

泉谷 睦美 (勝則) 川倉
 吉田 起子 (武敏) 小泊村
 白川 光國 (良昭) 川倉
 三上 涼子 (勘一) 中里町
 大柴 文孝 (正文) 青森市
 岡田 久美子 (一喜) 喜良市
 石川 壘 (学) 東京都
 工藤 美里 (登) 喜良市
 津島 和也 (昭三郎) 金木
 佐々木 ゆみ子 (照美) 弘前市

おくやみ

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出てください。

秋谷 キヨ (88才) 金木
 今 常五郎 (94才) 嘉瀬
 白川 満郎 (61才) 金木
 棟方 正幸 (67才) 喜良市
 柏谷 三男 (62才) 金木
 宮本 キナ (57才) 喜良市
 鎌田 イセ (85才) 嘉瀬
 三戸 サワ (64才) 金木
 田中 ミチエ (76才) 金木
 三上 吉城 (82才) 金木

はじめまして



真嗣 (つぐ)

千紘 (ひろ)

健康と元気がとりえの三男坊でありますように (両親より)

元気で明るい素直な子になってほしい (両親より)

町のお父さんへ



金木町連合婦人会(会長 福山初枝)はこのほど、父の日になみ、金木町行政の大黒柱、お父さんのような存在である鳴海町長、角田助役、成田教育長らに花とシャツのプレゼントをしました。

婦人会の方々は「これから一年頑張ってください」と話しプレゼントを手渡しすると、鳴海町長らは突然の訪問に驚きながらも、鉢植えを手笑顔を見せていました。

人口と世帯

	6月末現在	前年同月比
男	5,824人	△ 30人
女	6,376人	△ 68人
計	12,200人	△ 98人
世帯数	3,950	11

あなたの善意
 ありがとうございます
 ございました

▼金木町へ(敬称略)
 社会福祉のために

・社団法人西北労働基準協会
 (会長 尾崎行雄)

健康づくり

ゴルフ基金の一部

五〇、〇〇〇円

お詫び

先月発行した広報議会編の三月定例会の文中に沢田議員とあるべきところが沢田議長となつてゐる箇所がありましたので、訂正するとともにお詫びいたします。

今後とも広報かなぎ並びに議会編をご愛読下さいますようお願いいたします。

伝言板

◎届いています

・六月十一日

金木病院内

エンジ色の財布

心当たりの方は、金木警察署落し物係まで。

◎係から

このコーナーを利用した方は役場企画観光課まで。